

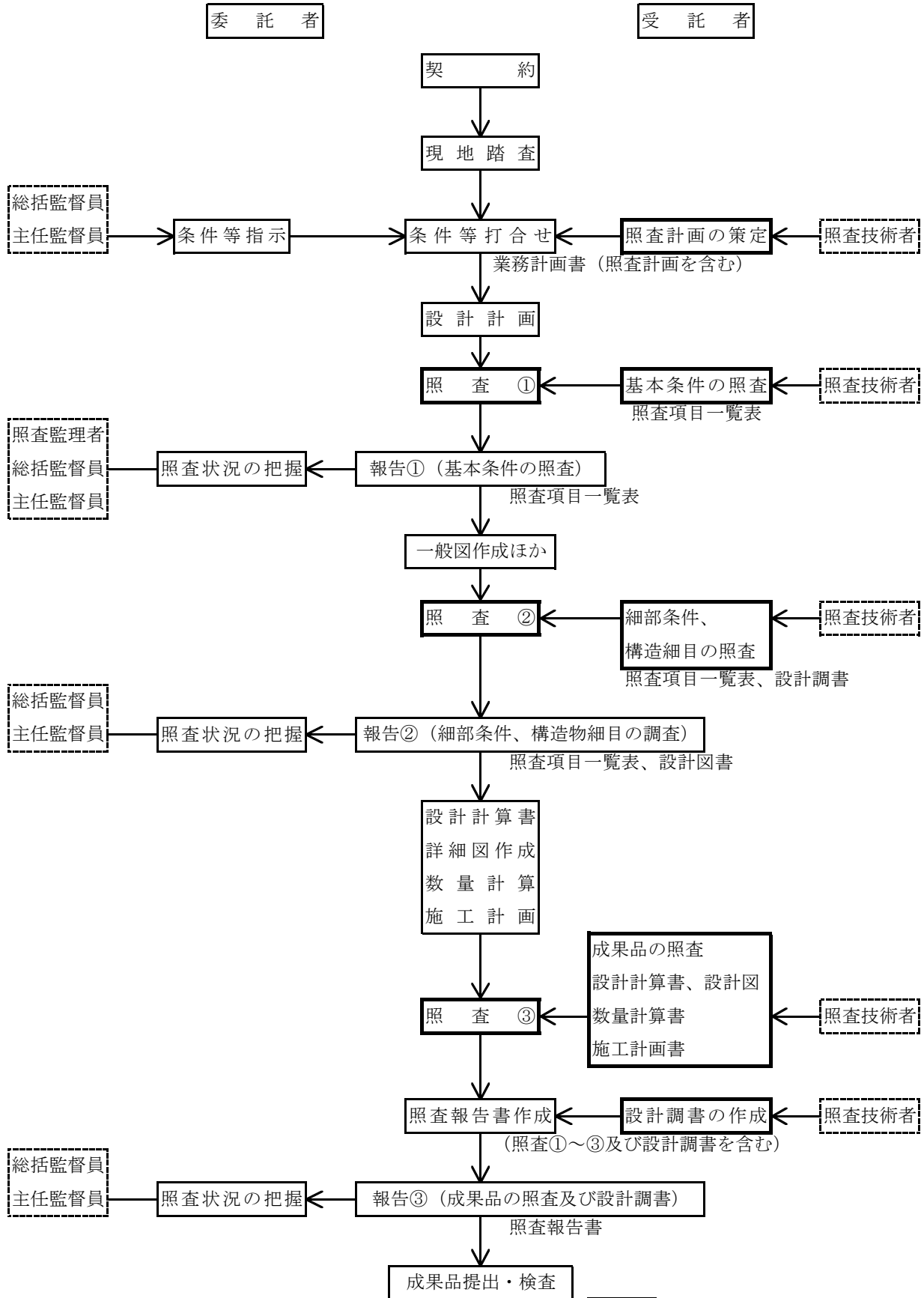
V 海岸詳細設計照査要領

令和6年5月

天草市建設部

海岸詳細設計照査フローチャート

海岸(照査項目一覧表)



受注者が実施する照査関連事項

注記 ※ 照査②の段階より、設計調書の有効活用を図る。
 ※※ 行程に関わる照査・報告①②③の時期は、業務計画書提出時に打ち合わせにより設定する。

基本条件の照査項目一覧表

(照 査 ①)

業務番号： _____

業務名： _____

委託者： _____

受託者： _____

照査の日付： 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

	照査技術者	管理技術者
受託者印		

基本条件の照査項目一覧表(様式-1)

No.	照査項目	照査内容	照査①			確認資料 確認できる資料の名称、頁等を記入 (例) 関連基準類、過年度成果の該当頁 等	備考 詳細設計照査要領の概要「6. その他記載等に当たっての留意事項」を参照
			該当対象	確認	確認日		
			該当対象項目を抽出し○印を記入	照査を完了した項目について○印を記入	その日付を記入		
1	設計の目的、主旨、範囲	1) 設計の目的、主旨、範囲を把握したか。(基本的考え方、基本方針の整理)					
		2) 設計の内容、工程等について具体的に把握したか。また、特記仕様書との整合は確認したか。スケジュール表を提出したか。					
		3) 技術提案がある場合は、業務計画書に技術提案の内容が反映されているか。					
2	海岸名、工事時期	1) 海岸名は確認したか。					
		2) 工事時期は確認したか。					
3	貸与資料の確認	1) 貸与資料は最新版であるか確認したか。また、不足点及び追加事項があるか確認したか。不足がある場合には、資料請求、追加調査等の提案を行ったか。					
		2) 申し送り事項を確認したか。					
		3) 地質調査報告書はあるか。					
		4) 測量調査報告書はあるか。					
		5) 設計区間前後の既設建造物の資料はあるか。					
		6) 維持管理計画書はあるか。					
		7) 既存施設の維持管理計画書はあるか。					
		8) 基準・要領等があるか。また、最新版であるか確認したか。					
4	計画条件	1) 海岸の特性を把握したか。(砂浜海岸、岩礁海岸等)					
		2) 基準点は適正か。					
		3) 海岸保全基本計画の内容を確認したか。					
		4) 高さの基準は確認したか。(DLあるいはTP)					
5	現地踏査	1) 地形、地質、現地状況等を把握したか。					
		2) 既設及び近隣の海岸保全施設の特性(天端高、構造形式等)を把握したか。					
		3) 社会環境状況を把握したか。(景観、騒音、振動、海岸施設の利用者、海水汚濁等への配慮面等) また、環境調査等の資料の有無を確認し入手したか。					
		4) 支障物件(地下埋設物等も含む)の状況を把握したか。					
		5) 法令、条件に関する調査の必要性があるか。					
		6) 出来上がりの環境面を配慮した自然環境、周辺環境を把握したか。					
		7) 施工時の留意事項を把握したか。					
		8) 施工済み構造物について工事完成図面は確認したか。また、現地状況は整合しているか。					
		9) 必要に応じて、発注者と合同で現地踏査を実施したか。					

基本条件の照査項目一覧表(様式-1)

No.	照査項目	照査内容	照査①			確認資料 確認できる資料の名称、頁等を記入 (例) 関連基準類、過年度成果の該当頁 等	備考 詳細設計照査要領の概要「6. その他記載等に当たっての留意事項」を参照
			該当対象	確認	確認日		
			該当対象項目を抽出し○印を記入	照査を完了した項目について○印を記入	その日付を記入		
6	設計基本条件	1) 設計に使用する技術基準、参考図書を確認したか。また、最新版であるか確認したか。					
		2) 従うべき予備設計の内容を確認したか。					
		3) 過年度成果における「申し送り事項」に対して確認し、対応方法について協議したか。					
		4) 海岸保全施設の工法、施工断面は妥当か。					
		5) 海岸保全施設の天端高さの算定方法は妥当か。					
		6) 海岸保全施設の基礎形式は適正か。					
		7) 海岸保全施設の洗掘深の設定は妥当か。					
		8) 安定計算の許容値、計算方法は確認したか。					
		9) 使用する深浅測量図及び沖波波高を確認したか。					
		10) 既設施設の高さは確認したか。					
		11) 既設ブロック等の重量は確認したか。					
		12) 測量調査の不足は無いか。基準点やベンチマークに問題は無いか。					
		13) 地下埋設物・占有物件に関して、調査や整理がされているか。					
		14) 予備設計で設定されている施工時に作用する荷重条件を確認したか。					
7	地盤条件	1) 地層構成は妥当か。					
		2) 土質定数の設定は妥当か。また、隣接工区との整合は図られているか。					
		3) 支持力、地盤バネ値の設定は妥当か。					
		4) 地下水位、水圧の設定は妥当か。					
		5) 追加調査の必要性はないか。(ボーリング柱状図や土質試験結果等、対象区間にある既存調査資料の収集整理を行っているか)					
		6) 軟弱地盤として検討する必要性を確認したか。(圧密沈下、液状化、地盤支持力、法面安定、側方移動、限界盛土高等)					
		7) ボーリング調査深度は適切か。					
		8) 基礎地盤を対象としたサンプリング計画は適切か。					
		9) 三軸圧縮試験の適用条件を確認したか。					
8	設計震度	1) 地盤種別は妥当か。					
		2) 水平震度は妥当か。					
9	施工条件	1) 既存資料を確認したか。					
		2) 現況の用地境界を確認したか。					
		3) 周辺の土地利用条件を確認したか。					
		4) 旧施設の撤去、移設を検討したか。					
		5) 施工機械、運搬車両を把握し、運搬路、ヤード確保を確認したか。					
		6) 全体工程を理解したか。					
		7) 漁場、漁法を確認したか。					
		8) 漁期や冬季風浪等、施工時期の制約を確認したか。					
		9) 流用材料の分析結果を確認したか。(軟弱土の固化材配合試験等)					

基本条件の照査項目一覧表(様式-1)

No.	照査項目	照査内容	照査①			確認資料 確認できる資料の名称、頁等を記入 (例) 関連基準類、過年度成果の該当頁 等	備考 詳細設計照査要領の概要「6. その他記載等に当たっての留意事項」を参照
			該当対象	確認	確認日		
			該当対象項目を抽出し○印を記入	照査を完了した項目について○印を記入	その日付を記入		
10	関連機関との調整	1) 他の工作物管理者(道路管理者、河川管理者、許可工作物管理者、用排水路管理者、漁業組合、森林管理者、その他)との調整内容を確認したか。					
		2) 地元及び地権者等の調整内容を理解したか。					
		3) 協議を要する法的規制区域の管理者との調整内容を確認したか。					
		4) 施工方法等について、水利権者、漁業利権者、海事(海上保安庁等)との調整は確認したか。					
		5) 土砂の処理場、または土取場の位置、規模は確認したか。					
		6) 占用者との調整内容を理解したか。					
11	環境及び景観検討	1) 環境及び景観検討の必要性、方針、内容、範囲等を理解したか。					
		2) 環境及び景観検討の具体的方法、作成すべき資料等は明らかとなっているか。					
		3) 周辺生態系への検討の必要性、方針、内容、範囲を確認したか。					
12	コスト削減	1) 予備設計で提案されたコスト削減設計留意書を確認したか。また、コスト削減に対する代替工法の可能性を検討したか。					
		2) 新技術・新工法活用促進制度における基準適合情報を確認したか。					
13	建設副産物対策	1) 予備設計で作成されたりサイクル計画書を確認したか。					

基本条件の照査項目一覧表(様式-1)

追加項目記入表

No.	照査項目	照査内容	照査①			確認資料 確認できる資料の名称、頁等を記入 (例) 関連基準類、過年度成果の該当頁 等	備考 詳細設計照査要領の概要「6. その他記載等に あたっての留意事項」を参照
			該当対象	確認	確認日		
			該当対象項目を抽出し○印を記入	照査を完了した項目について○印を記入	その日付を記入		

細部条件の照査項目一覧表
(照 査 ②)

業務番号： _____

業務名： _____

委託者： _____

受託者： _____

照査の日付： 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

	照査技術者	管理技術者
受託者印		

細部条件の照査項目一覧表(様式-2)

No.	照査項目	照査内容	照査②			確認資料 確認できる資料の名称、頁等を記入 (例) 関連基準類、過年度成果の該当頁 等	備考 詳細設計照査要領の概要「6. その他記載等に当たっての留意事項」を参照
			該当対象	確認	確認日		
			該当対象項目を抽出し○印を記入	照査を完了した項目について○印を記入	その日付を記入		
1	協議関連	1) 協議結果は諸条件と合致しているか。					
2	設計基本条件	1) 海岸保全施設の形式は適正か。					
		2) 具体的な維持管理の方法等の計画について考慮したか。					
		3) 新技術・新工法の採用について検討したか。					
		4) 経済性は検討したか。					
3	一般図	1) 一般平面図、縦断面図、横断面図は妥当か。設計基本条件との整合が図られているか。また、土質柱状図は描かれているか。					
		2) 既設構造物等との取り付け形状は妥当か。					
4	護岸・堤防	1) 工法選定の理由は妥当か。(傾斜型、直立型、混成型)					
		2) 設計潮位、設計波高は妥当か。					
		3) 天端高算定は妥当か。					
		4) 基礎工において捨石マウンド、地盤改良等の設計の考え方は妥当か。					
		5) 考慮している地震力は妥当か。					
		6) 背後の排水処理は妥当か。					
		7) 既設構造物の対応方法は妥当か。					
		8) 消波工、根固工の必要理由が妥当か。					
		9) 浮力の考え方は妥当か。					
		10) ブロック等重量算定は妥当か。					
		11) 根入れ深さは妥当か。					
		12) 緩傾斜護岸の設置位置は妥当か。					
5	消波堤	1) 工法選定の理由は妥当か。					
		2) 設計潮位、設計波高は妥当か。					
		3) 天端高算定は妥当か。					
		4) 基礎工において捨石マウンド、地盤改良等の設計の考え方は妥当か。					
		5) ブロック重量の算定方法は妥当か。					
6	離岸堤	1) 工法選定の理由は妥当か。					
		2) 設計潮位、設計波高は妥当か。					
		3) 天端高算定は妥当か。					
		4) ブロック重量の算定方法は妥当か。					
		5) 乱積工法、層積工法の選定理由は妥当か。					
		6) 基礎工において捨石マウンド、地盤改良等の設計の考え方は妥当か。					
		7) 捨石マウンドの天端高は設定理由が妥当か。					
		8) 乱積工法の時、暫定施工の効果にも配慮しているか。					
		9) 海流および漂砂について検討したか。					

細部条件の照査項目一覧表(様式-2)

No.	照査項目	照査内容	照査②			確認資料 確認できる資料の名称、頁等を記入 (例) 関連基準類、過年度成果の該当頁 等	備考 詳細設計照査要領の概要「6. その他記載等に あたっての留意事項」を参照
			該当対象	確認	確認日		
			該当対象項目を抽出し○印を記入	照査を完了した項目について○印を記入	その日付を記入		
7	人工リーフ(潜堤)	1) 工法選定の理由は妥当か。					
		2) 設計潮位、設計波高は妥当か。					
		3) 天端高算定は妥当か。					
		4) 基礎工において捨石マウンド、地盤改良等の設計の考え方は妥当か。					
		5) 捨石マウンドの天端高は設定理由が妥当か。					
		6) 暫定施工の効果にも配慮しているか。					
		7) ブロック等重量の算定方法は妥当か。					
		8) 海上施工の検討を行っているか。					
		9) 海流および漂砂について検討したか。					
8	突堤	1) 工法選定の理由は妥当か。(傾斜型、直立型、混成型)					
		2) 設計潮位、設計波高は妥当か。					
		3) 天端高算定は妥当か。					
		4) 基礎工において捨石マウンド、地盤改良等の設計の考え方は妥当か。					
		5) ブロック重量の算定方法は妥当か。					
		6) 海流および漂砂について検討したか。					
9	養浜工	1) 工法選定の理由は妥当か。					
		2) 購入材の材質は明記されているか。					
10	仮設工	1) 仮設工法は妥当か。					
		2) 波力、施工機械の荷重を考慮したか。					
		3) 経済性、安全性は妥当か。					
11	使用材料	1) 使用材料と規格(市場性、経済性含む)、許容応力度は妥当か。					
		2) 新材料の適用の可能性を確認したか。					
		3) 現地材料の利用の可能性を確認したか。					
12	施工計画	1) 打合せ事項は反映されているか。					
		2) 施工方法及び手順は妥当か。施工ヤードは確保できるか。					
		3) 暫定施工条件等の段階施工条件はあるか。					
		4) 環境対策(騒音、振動、汚水対策等)は妥当か。					
		5) 濁水処理の検討は適切か。					
		6) 水替の必要性は検討されているか。					
		7) 施工形態に合った機械工法を選定しているか。					
		8) 複数年施工の場合、年次終点の処理方法を検討しているか。					
		9) 漁期や冬季風浪等、施工時期の制約を考慮した行程となっているか。					
13	環境及び景観検討	1) 自治体条例、景観計画等、環境上考慮すべき事項が確認されているか。					
		2) 環境条件は十分把握されたか。					
		3) 水質、生物、騒音・振動、景観について、適切な対応・対策は講じられているか。					
14	コスト削減	1) 予備設計で提案されたコスト削減設計留意書について検討を行っているか。					
		2) 新技術・新工法活用促進制度における基準適合情報を確認したか。					
15	建設副産物対策	1) 建設副産物の処理方法は適正か。また、リサイクル計画書を考慮したか。					

細部条件の照査項目一覧表（様式－２）

海岸(照査項目一覧表)

追加項目記入表

No.	照査項目	照査内容	照査②			確認資料	備考
			該当対象	確認	確認日		
			該当対象項目を抽出し○印を記入	照査を完了した項目について○印を記入	その日付を記入		
						確認できる資料の名称、頁等を記入 (例) 関連基準類、過年度成果の該当頁 等	詳細設計照査要領の概要「6. その他記載等に当たっての留意事項」を参照

成果品条件の照査項目一覧表
(照 査 ③)

業務番号： _____

業務名： _____

委託者： _____

受託者： _____

照査の日付： 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

	照査技術者	管理技術者
受託者印		

成果品の照査項目一覧表(様式-3)

No.	照査項目	照査内容	照査③			確認資料 確認できる資料の名称、頁等を記入 (例) 関連基準類、過年度成果の該当頁 等	備考 詳細設計照査要領の概要「6. その他記載等に当たっての留意事項」を参照
			該当対象	確認	確認日		
			該当対象項目を抽出し○印を記入	照査を完了した項目について○印を記入	その日付を記入		
1	設計計算書	1) 打合せ事項は反映されているか。					
		2) 設計条件、施工条件は適正に運用されているか。					
		3) 天端高算定結果は、隣接海岸及び背後地盤高と相関性があるか。また、予め地盤沈下が想定される場合、予想沈下量が加算されているか。					
		4) ブロック重量算定結果は、算定結果を単純に使用するのではなく、近隣類似海岸の被災実績等を考慮して決定しているか。					
		5) インプットされた値は適正か。					
		6) 各検討設計ケースは適切か。					
		7) 荷重、許容応力度の取り方は妥当か。					
		8) 安定計算結果は許容値を満たしているか。(変位量、安定に対する安全度、根入れ深さ)					
		9) 荷重図、モーメント図等は描かれているか。					
		10) 施工を考慮した計算となっているか。					
		11) 応力度は許容値を満たしているか。また、単位は適正か。					
		12) 赤黄チェック等による指摘内容に基づき、設計計算書を適正に修正したか。					
		13) 図・表の表示は適正か。					
2	設計図	1) 打合せ事項は反映されているか。					
		2) 縮尺、用紙サイズ等は共通仕様書、または、特記仕様書と整合されているか。					
		3) 全体一般図等に必要項目が記載されているか。(設計条件、潮位・地質条件、構造物法線、付属構造物等)					
		4) 構造物の基本寸法、高さ関係は照合されているか。					
		5) 形状寸法、使用材料及びその配置は計算書と一致しているか。					
		6) 使用材料は一般市場で普遍的、経済的なものを明示しているか。					
		7) 構造詳細は適用基準及び打合せ事項と整合しているか。					
		8) 工種・種別・細別は工種別体系と一致しているか。					
		9) 各設計図が相互に整合しているか。 ・一般平面図と縦断図、横断図、構造図 ・構造図と配筋図 ・構造図と仮設図					
		10) 設計計算書の結果が正しく図面に反映されているか。(天端高算定、ブロック重量算定結果等が提要範囲も含めて整合しているか。) ・壁厚 ・鉄筋(径、ピッチ、かぶり、使用材料、ラップ位置、ラップ長、主鉄筋の定着長、ガス圧接位置) ・鋼材形状、寸法 ・使用材料 ・その他					

成果品の照査項目一覧表(様式-3)

No.	照査項目	照査内容	照査③			確認資料 確認できる資料の名称、頁等を記入 (例) 関連基準類、過年度成果の該当頁 等	備考 詳細設計照査要領の概要「6. その他記載等に当たっての留意事項」を参照
			該当対象	確認	確認日		
			該当対象項目を抽出し○印を記入	照査を完了した項目について○印を記入	その日付を記入		
2	設計図	11) 鉄筋同士の干渉はないか。または、鉄筋と干渉する部材がないか。					
		12) 施工に配慮した設計図となっているか。					
		13) レイアウト、配置、文字サイズ等は適切か。					
		14) 解り易い注記が記載されているか。					
		15) 潮位及び地質等の設計条件が図面に明示されているか。					
		16) 赤黄チェック等による指摘内容に基づき、設計計算書を適正に修正したか。					
		17) 図面が明瞭に描かれているか。(構造物と寸法線の使いわけがなされているか。)					
		18) レイヤ分けなどCAD製図基準に準じているか。					
3	数量計算書	1) 数量計算は、数量算出要領及び打合せ事項と整合しているか。(有効数字、位取り、単位、区分等)					
		2) 数量計算に用いた寸法、数値、記号は図面と一致するか。					
		3) 数量取りまとめは、種類毎、材料毎に打合せ区分にあわせてまとめられているか。また、数量算出要領にあわせてまとめられているか。					
		4) 数量計算の根拠となる資料(根拠図等)は作成しているか。					
		5) 赤黄チェック等による指摘内容に基づき、数量計算書を適正に修正したか。					
		6) 横断面図による面積計算、長さ計算の縮尺は図面に整合しているか。					
		7) 施工を考慮した数量計算となっているか。					
		8) 工種・種別・細別は工種体系と一致しているか。					
		9) 数量全体総括、工区総括、ブロック総括等、打ち合わせと整合し、かつ転記ミスや集計ミスがないか。					
		10) 見積が必要な項目について、備考等に記載しているか。また、見積もり条件等は整理されているか。					
		11) 使用する材料の規格及び強度等は記入されているか。					
4	施工計画書	1) 施工法、施工手順が妥当であるか。					
		2) 施工に対する申送り事項が記載されているか。					
		3) 経済性、安全性(仮設も含めて)が考慮されているか。					
		4) 工事中の環境面(水質、騒音、振動等)が考慮されているか。					
		5) 全体事業計画との整合が図られているか。					
		6) 関係法令を遵守した計画になっているか。					
5	設計調書	1) 設計調書の記入は適正になされているか。					
		2) マクロ的に見て問題ないか。(設計条件、幾何条件、主要寸法、主要数量(例、m2当たりコンクリート量、m3当たり鉄筋量、m2当たり鋼重等)を類似例、一般例と比較する。)					
6	設計概要書	1) 設計概要書は作成したか。					
7	赤黄チェック	1) 赤黄チェック等により照査したか。					

成果品の照査項目一覧表(様式-3)

No.	照査項目	照査内容	照査③			確認資料 確認できる資料の名称、頁等を記入 (例) 関連基準類、過年度成果の該当頁 等	備考 詳細設計照査要領の概要「6. その他記載等に当たっての留意事項」を参照
			該当対象	確認	確認日		
			該当対象項目を抽出し○印を記入	照査を完了した項目について○印を記入	その日付を記入		
8	報告書	1) 報告書の構成は妥当か。特記仕様書の内容を満足しているか。					
		2) 打合せや協議事項は反映されているか。					
		3) 設計条件の考え方が整理されているか。					
		4) 比較検討の結果が整理されているか。					
		5) 工事発注時に仕様書で指定すべき事項・条件明示すべき事項が明記されているか。					
		6) 過年度の調査や設計の経緯が記載されているか。					
		7) 抜粋した資料や適用基準値を技術指針等により引用している場合、出典図書名及びページを明記しているか。					
		8) 「電子納品要領(案)」に基づいて適正に作成したか。					
		9) 今後の課題、施工上の申し送り事項及び工事発注に際しての留意事項が記述されているか。					
		10) 一定規模(3,000m ² 以上)の土地の形質の変更に該当する場合に土壤汚染対策法第4条に基づく届出が必要であることを報告書に明記したか。					
		11) 概算工事費は算出されているか。					
9	コスト削減	1) 実施したコスト削減効果は整理したか。					
		2) 新技術・新工法活用促進制度における基準適合情報の採用の検討結果は妥当か。					
10	建設副産物対策	1) リサイクル計画書を作成しているか。					
11	TECRIS	1) TECRISの内容について、発注者と確認を行ったか。					

成果品の照査項目一覧表(様式-3)

追加項目記入表

No.	照査項目	照査内容	照査③			確認資料	備考
			該当対象	確認	確認日		
			該当対象項目を抽出し○印を記入	照査を完了した項目について○印を記入	その日付を記入		
						確認できる資料の名称、頁等を記入 (例) 関連基準類、過年度成果の該当頁 等	詳細設計照査要領の概要「6. その他記載等に当たっての留意事項」を参照